

受付票発券機

型名 MP - 115

取扱説明書

V1.1

ヘルツ電子株式会社

〒433 - 8103 静岡県浜松市豊岡町62 - 1

TEL.【053】438 - 3555

FAX.【053】438 - 3411

安全で快適にお使いいただくために (必ずお読みください)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルでは、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を説明しています。

絵表示の意味をよく理解した上でお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体が傷害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区別し、説明しています。



この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



注意

全てに共通の取り扱いについて

湿気・ほこりの多い場所での使用は避けてください。ほこりや水分が入り、故障・火災・感電の原因となることがあります。



本機の取り扱いについて

本機は、精密部品で作られた電子機器及び無線通信機器です。分解・改造はしないで下さい。事故や故障の原因となります。



警告

本機の取り扱いについて

人命にかかわるような極めて高い信頼性を要求される用途には、ご使用にならないで下さい。



電波が届くか届かない曖昧な範囲ではご使用にならないで下さい。





警告

電源の取り扱いについて

ACアダプタ・電源コードの発熱、損傷、破損、発火などの防止のため、次のことは必ずお守りください。

ACアダプタ・電源コードを火に近づけたり、火の中に入れて下さい。 ACアダプタ・電源コードが破裂・発火して事故の原因になります。	
ACアダプタ・本体は、破損・発火事故防止のため、指定された電源電圧以外では使用しないで下さい。	
濡れやすい場所で、ACアダプタ・本体を使用しないで下さい。 発熱・発火・感電などの事故や故障の原因となります。	
濡れた手でACアダプタ・本体・電源コード・コンセントに触れないで下さい。 感電などの事故の原因となります。	
電源コードを破損させないで下さい。 ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。	
電源プラグにほこりが付着したままで使用しないで下さい。 ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。	
ACアダプタに強い衝撃を与えないで下さい。 事故や故障の原因になることがあります。	
ACアダプタの変形などに気づいたら、使用しないで下さい。 事故や故障の原因になることがあります。	
引火性ガスが発生する場所では、本体を充電しないで下さい。 発火事故などの原因になります。	
絶対にACアダプタを分解しないで下さい。 事故や故障の原因になることがあります。	

使用中に異常が発生したときは

火災・感電などの原因となりますので、電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社宛修理を依頼して下さい。

煙が出たり、変な臭いがするときは使用を中止し、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社宛修理を依頼してください。	
電源コードが傷んだら使用しないで下さい。 そのまま使用すると火災や感電の原因になります。	

目 次

1 .	はじめに	1
2 .	本機の概要	1
3 .	特徴	1
4 .	各部の名称・機能と付属品	2
4 - 1 .	本機の名称・機能	2
4 - 2 .	付属品	3
4 - 3 .	受付票の印刷書式と項目	4
5 .	使用方法	5
5 - 1 .	受付票の発行	5
5 - 2 .	受付番号の加算修正	6
5 - 3 .	受付番号の減算修正	7
5 - 4 .	受付番号のクリア	8
5 - 5 .	受付票の再発行	9
6 .	日時（時計）の修正	10
7 .	記録紙の供給、紙切れ、交換	13
7 - 1 .	記録紙の供給	13
7 - 2 .	紙切れ	15
7 - 3 .	記録紙の交換	15
8 .	各種登録・選択処理（メニュー処理）	16
8 - 1 .	診察科目名・付属Noの登録（メニュー1）	19
8 - 1 - 1 .	診察科目名の登録	20
8 - 1 - 2 .	診察科目名の一覧表	21
8 - 2 .	時刻印字の選択（メニュー2）	22
8 - 3 .	オフセット値の登録（メニュー3）	24
8 - 4 .	発行枚数の設定（メニュー4）	27
8 - 5 .	コメント印字/印字なしの選択（メニュー5）	29
8 - 6 .	メニュー一覧表	30
9 .	仕様	31
10 .	その他	32

付属

外観・寸法図

1 . はじめに

本書は、受付票発券機「MP - 115」(以下、本機と略します)についての取扱説明書です。本機を正しくお使い頂くための取扱方法について述べてあります。ご使用前にお読み頂き、正しくお使い下さい。

2 . 本機の概要

本機は、弊社の順番待ち表示システム「メディコール」の番号発券機として設計されています。発券番号は1～999までで、発券ボタンを押す度に1番ずつ加算された番号が発券されます。

受付票は、2枚綴りで発券され、1枚目をご本人が、2枚目を受付に提出します。番号の修正は加算、減算とも簡単に出来るようになっております。同一番号の再発行も可能です。

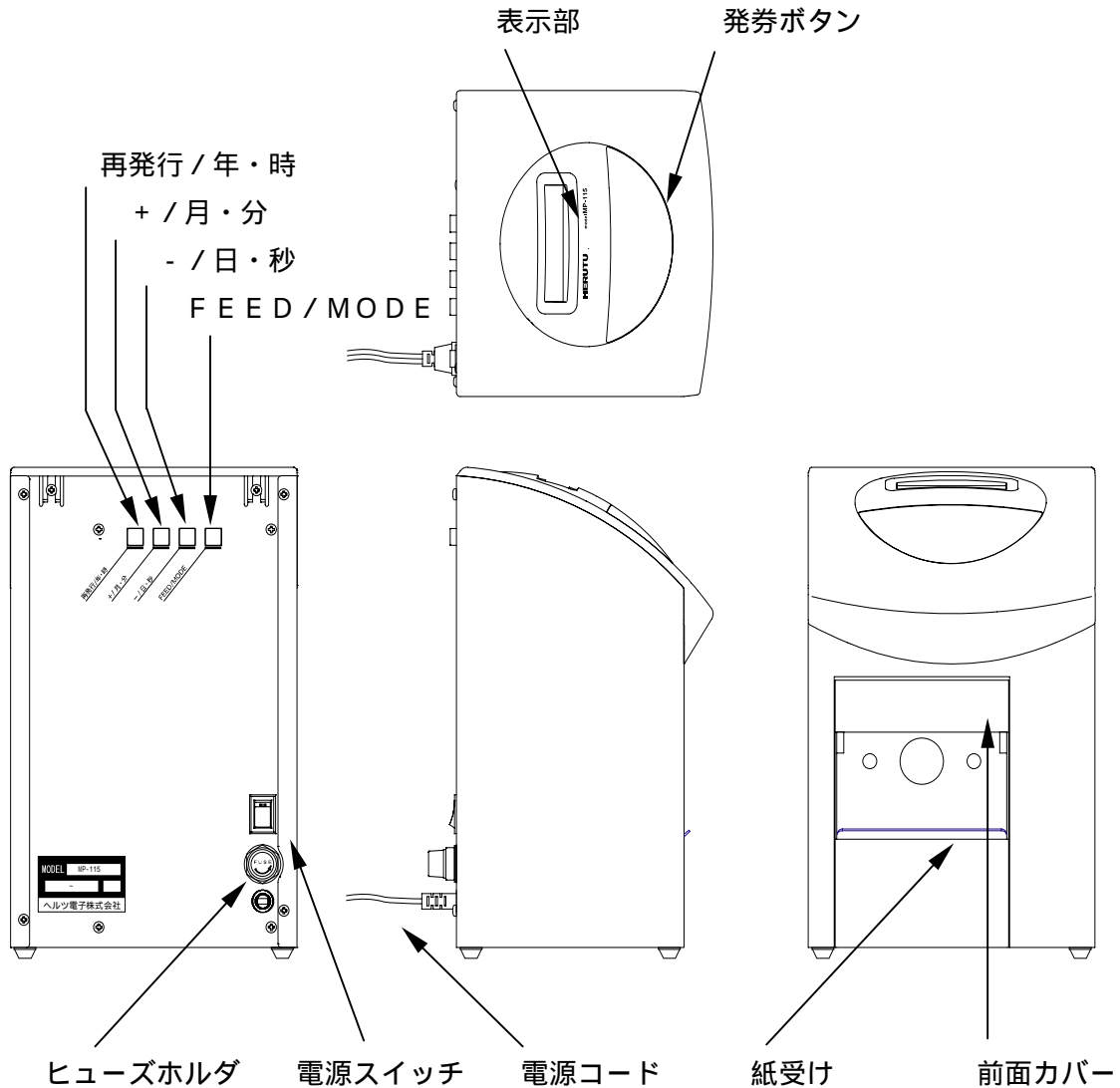
受付票には、番号の他、受け付けられた年月日、時刻が印字されます。記録紙切れの場合は、ブザーで知らせる他に表示部に紙切れの表示がされます。

3 . 特徴

- ・ 印字スピードが早くお待たせしません。
- ・ コンパクトな外形のため、受付カウンターに設置できます。
- ・ 2枚綴りのため、受付後の処理が容易です。
- ・ 1枚目と2枚目はパーシャルカット(1部分残したカット)のため、2枚目の取り残しがありません。
- ・ 紙詰まりの少ない切り落とし方式にて発券されます。
- ・ 記録紙の補充が容易な紙押さえ機構部(プラテン部)脱着方式です。
- ・ 受付番号は、途中で停電があっても失われません。(バックアップ)
- ・ 日付が替わってスイッチが入ると自動的に受け付け番号は1に戻ります。(オートクリア)

4 . 各部の名称・機能と付属品

4 - 1 . 本機の名称・機能



表示部 ……メッセージ表示用で受付番号、日時、エラーメッセージ等を表示します。

発券ボタン ……受付票を発行するためのボタンです。

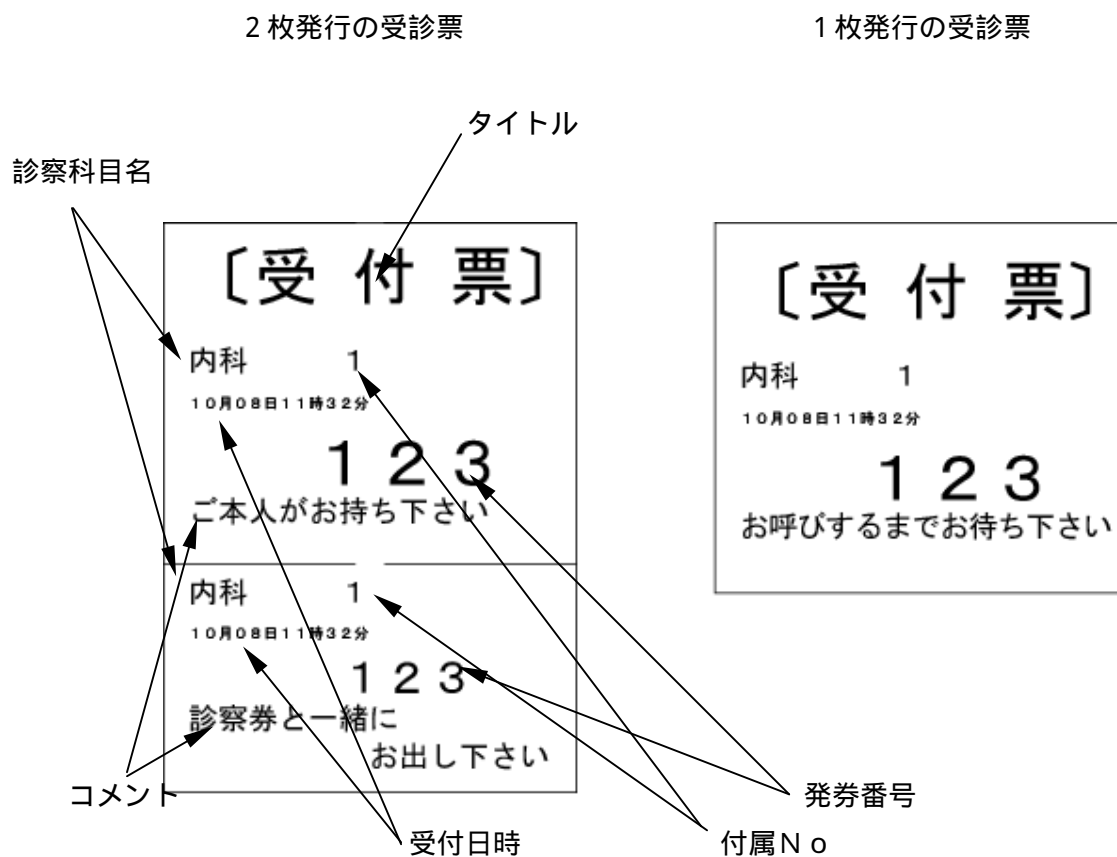
再発行 / 年・時 ……同じ番号の受付票を再発行するためのスイッチです。
日時の設定時には、年、時の設定スイッチになります。

-
- + / 月・分 ・ ・ ・ 受付番号を加算ためのスイッチです。
 一度押すと + 1 されます。押し続けると次々に加算されて行きますが“ 999 ”の次は“ 1 ”となります。
 [- / 日・秒] スイッチと同時に押すと、番号はクリアされ“ 1 ”になります。
 日時の設定時には、月、分の設定スイッチになります。
- / 日・秒 ・ ・ ・ 受付番号を減算させるためのスイッチです。
 一度押すと - 1 されます。押し続けると次々に減算されて行きますが“ 1 ”の次は“ 999 ”となります。
 [+ / 月・分] スイッチと同時に押すと、番号はクリアされ“ 1 ”になります。
 日時の設定時には、日、秒の設定スイッチになります。
- FEED / MODE ・ ・ ・ 紙送りをするためのスイッチです。押している間、記録紙を送り続けます。
- ヒューズホルダ ・ ・ ・ 内部回路保護用のヒューズが入ります。(6 A)
- 電源スイッチ ・ ・ ・ 電源投入用のスイッチです。
- 電源コード ・ ・ ・ コード先の AC プラグを家庭用コンセント (AC 100 V) に接続します。
- 紙受け ・ ・ ・ 発行された受付票はこの部分に落下します。
- 前面カバー ・ ・ ・ 記録紙を供給する場合、この部分を開いて供給します。

4 - 2 . 付属品

- ・ 記録紙ホルダー軸 ・ ・ ・ ・ ・ 1 本
 - ・ 記録紙 ・ ・ ・ ・ ・ 1 巻
- サーマル紙 RP5880T (紙幅 58mm × 巻径 80mm) 【シチズンCBM(株)】

4 - 3 . 受付票の印刷書式と項目



- タイトル : 標準印刷されます
- 診察科目名 : 8 - 1 - 2 . 診察科目一覧表の中から選択できます
- 附属No . : 1 ~ 9 9 及び印刷無しの設定が出来ます
- 受付日時 : 標準印刷されます
受付時刻 (受付時刻 / AM ・ PM) も選択できます
- 発券番号 : 発券ボタンを押す度に 1 ~ 9 9 9 の間で + 1 繰り上がって印刷されます
- コメント : 標準印刷されます (印刷 / 印刷無しの選択可)

5 . 使用方法

5 - 1 . 受付票の発行

電源スイッチをONにします。約2秒間タイトルが表示されます。
この間内部で自己診断を行っています。

```

Medical Printer
MP - 115 V . x . x
  
```

受付票発行画面（通常画面）になります。

月	日	時	分
04	カ`ツ	01	ニチ
		08	: 30
ウケツケNo . = [1]			

発行される番号

発券ボタンを押すと、ピッと言う音がして受付票の発行を始めます。

```

== ハッコウチュウ ==
シハ`ラク オマチ クダ`サイ
  
```

受付票の発行が終了すると、受付番号を+1して通常画面に戻ります。
(受付番号が“999”のときは“1”になります)

```

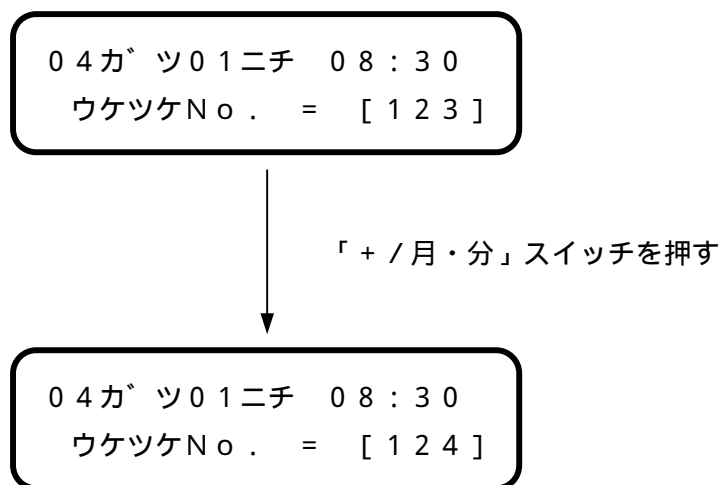
04カ`ツ01ニチ 08:30
ウケツケNo . = [ 2 ]
  
```

5 - 2 . 受付番号の加算修正

通常、受付番号の加算は自動的に行われるため必要ありませんが、何らかの理由により加算修正が必要になった場合は、次のようにします。

本体裏側の [+ / 月・分] スイッチを押します。

受付番号が + 1 されます。



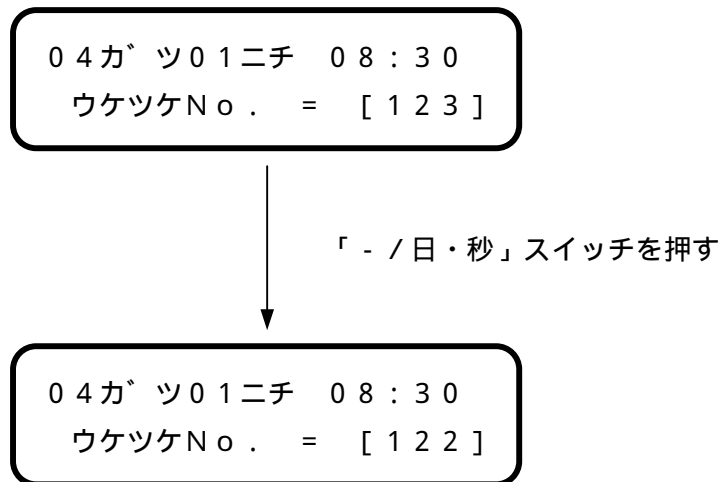
スイッチを押し続けると次々に + 1 ずつ加算されて行きます。但し、“999”の次は“1”となります。

スイッチを離せば止まります。

5 - 3 . 受付番号の減算修正

通常、受付番号の減算は必要ありませんが、何らかの理由により減算修正が必要になった場合は、次のようにします。

本体裏側の [- / 日・秒] スイッチを押します。
受付番号が - 1 されます。



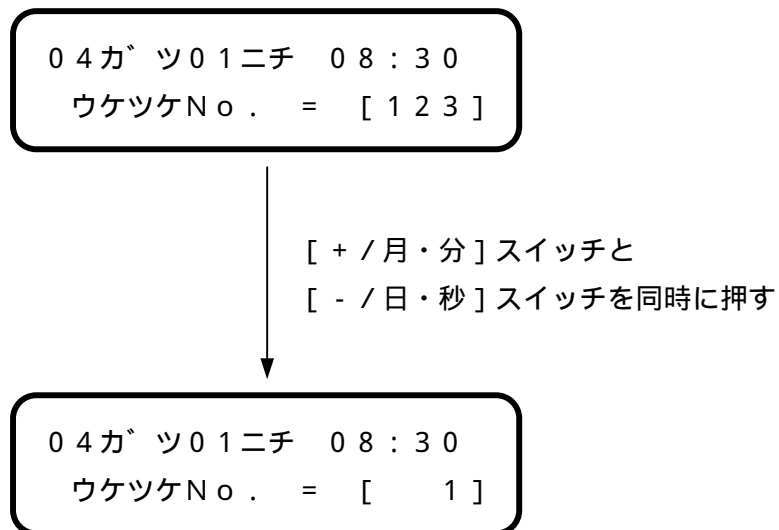
スイッチを押し続けると次々に - 1 ずつ減算されて行きます。但し、
“ 1 ” の次は “ 9 9 9 ” となります。
スイッチを離せば止まります。

5 - 4 . 受付番号のクリア

通常、受付番号のクリアは必要ありませんが、何らかの理由により受付番号を“ 1 ”に戻したい場合は（例えば、午後からの受付番号を“ 1 ”からにしたい時など）次のようにします。

- ・ 本体裏側の [+ / 月・分] スイッチと [- / 日・秒] スイッチを同時に押します。

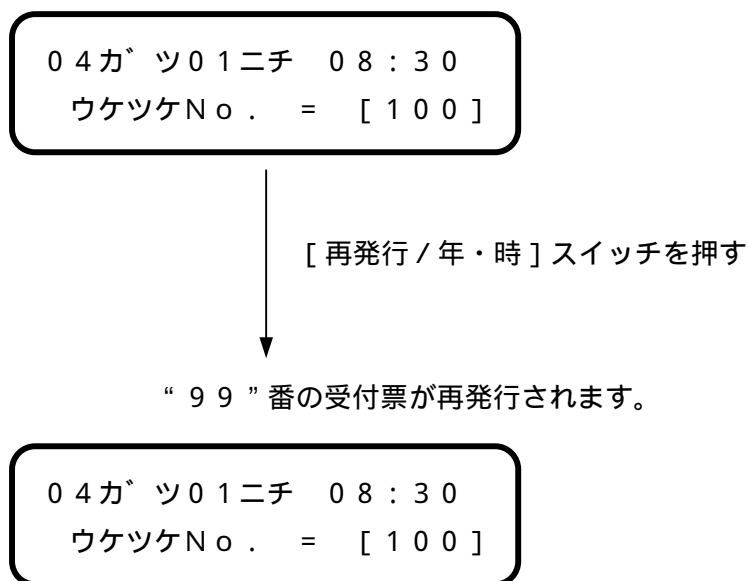
受付番号が“ 1 ”になります。



5 - 5 . 受付票の再発行

通常、受付票の再発行は必要ありませんが、何らかの理由により受付票を再発行したい場合は、次のようにします。

- ・ 本体裏側の [再発行 / 年・時] スイッチを押します。
この時の受付番号は表示部に表示されている番号から - 1 された番号で受付票が再発行されます。

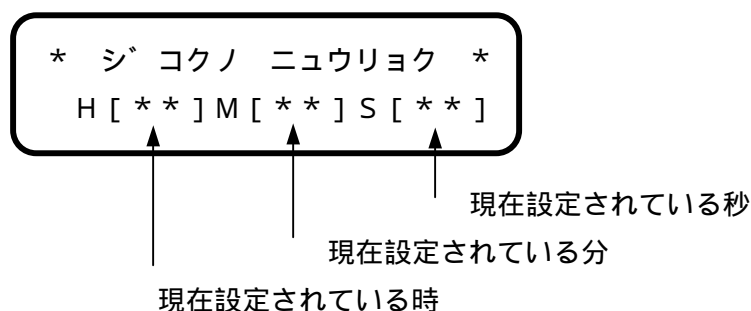


- ・ 再発行は、何度でもできます。
受付番号が “1” の場合は、受付番号 “999” の受付票が再発行されます。

スイッチを押すと月の数値が加算されます。押し続けると次々に + 1 ずつ加算されていきます。“ 1 2 ” を越えると “ 0 1 ” に戻ります。

- ・ 日の変更は、本体裏側の [- / 日・秒] スイッチを押します。
スイッチを押すと日の数値が加算されます。押し続けると次々に + 1 ずつ加算されていきます。“ 3 1 ” を越えると “ 0 1 ” に戻ります。

「年月日」の変更の必要がないか、必要な変更を終了すれば、[F E E D / M O D E] スイッチを 1 度押します。このとき、あり得ない「年月日」入力（閏年、大の月、小の月）の時にはエラーメッセージ表示し、再度入力画面になります。エラーがなければ表示は「時分秒」の設定モードになります。変更の必要がなければ [F E E D / M O D E] キーをもう一度押します。受付票発行画面になります。



「時分秒」の変更をします。

- ・ 時の変更は、本体裏側の [再発行 / 年・時] スイッチを押します。
スイッチを押すと時の数値が加算されます。押し続けると次々に + 1 ずつ加算されていきます。“ 2 3 ” を越えると “ 0 0 ” に戻ります。
時の設定は、24 時間制で設定して下さい。
- ・ 分の変更は、本体裏側の [+ / 月・分] スイッチを押します。
スイッチを押すと分の数値が加算されます。押し続けると次々に + 1 ずつ加算されていきます。“ 5 9 ” を越えると “ 0 0 ” に戻ります。
- ・ 秒の変更は、本体裏側の [- / 日・秒] スイッチを押します。
スイッチを押すと秒の数値が加算されます。押し続けると次々に + 1 ずつ加算されていきます。“ 5 9 ” を越えると “ 0 0 ” に戻ります。

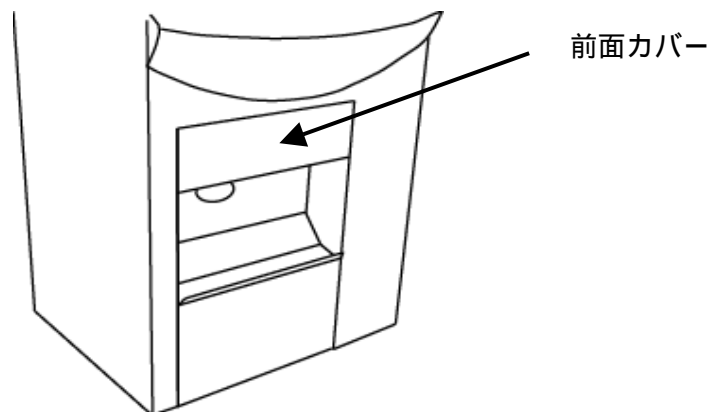
正確な時刻に合わせて [F E E D / M O D E] スイッチを1度押します。押されたタイミングで日時がセットされ、受付票発行画面に戻ります。

7. 記録紙の供給、紙切れ、交換

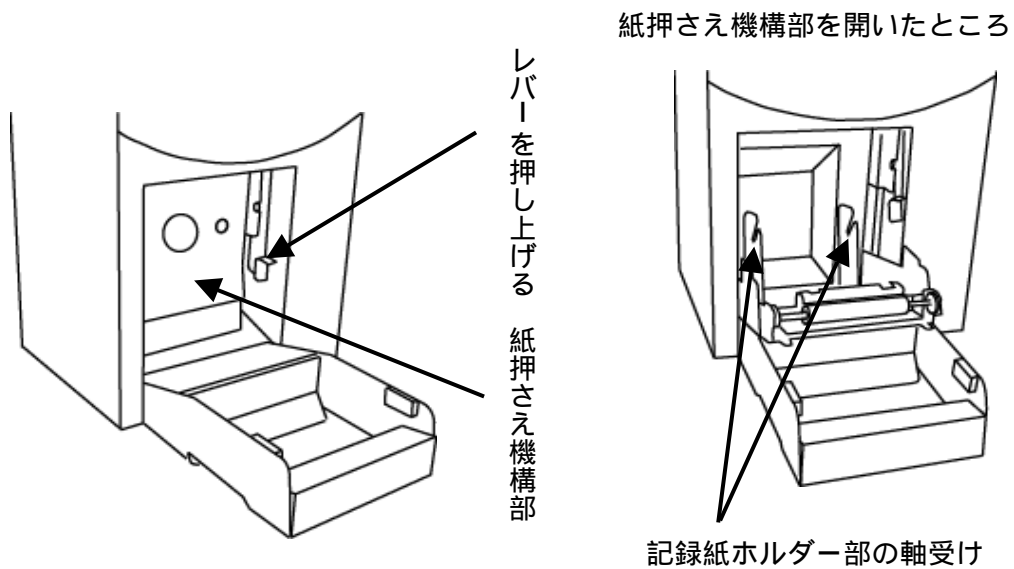
7 - 1 . 記録紙の供給

(付属品の記録紙をプリンタにセットします)

- 1) 電源は入ったままでも可能ですが、切った状態からのセットをお薦めします。
- 2) 前面カバーを開きます。



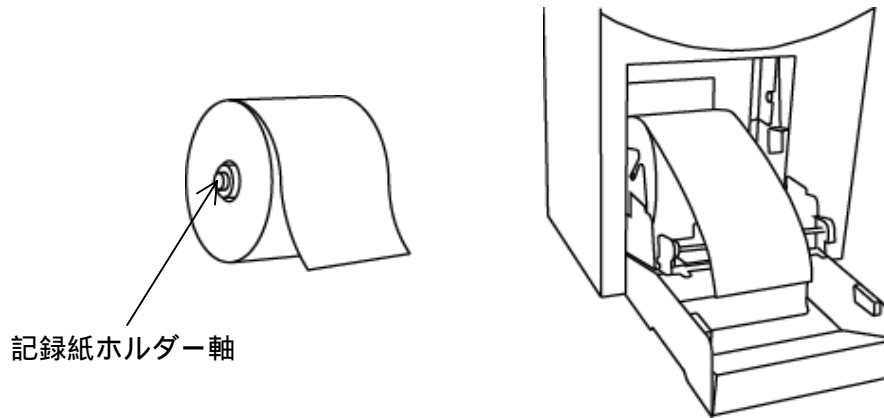
- 3) 内部の解除レバーを押し上げますと、紙押さえ機構部 (プラテン部) が解除されますので、引き出して下さい。このとき指を挟まないようご注意ください。



- 4) 記録紙のシールを剥がし用紙を少し引き出します。付属の記録紙ホル

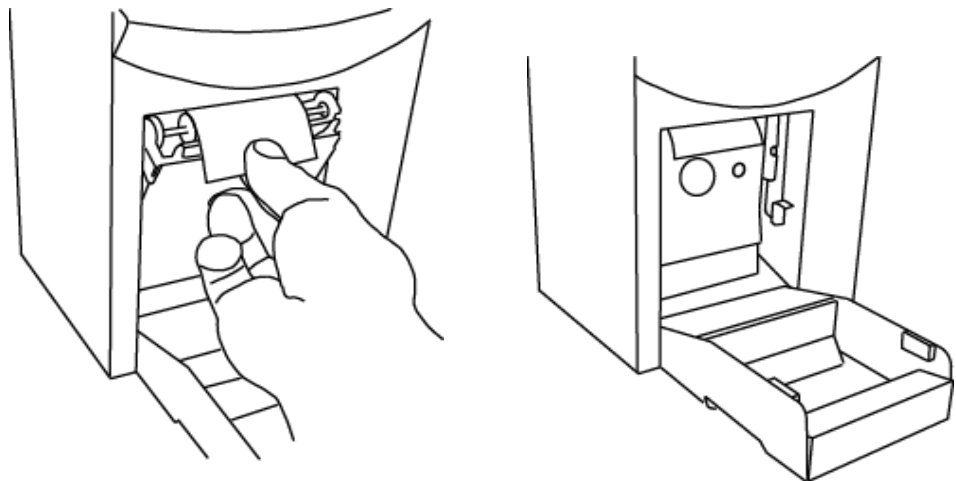
ダー軸を記録紙に通し、記録紙ホルダー部の軸受けにセットして下さい。

記録紙の裏表にご注意下さい。



記録紙のセット

- 5) 用紙の横端をプラテンユニットのゴムローラー部に合わせて紙押さえ機構部（プラテン部）を押し込みます。



ゴムローラーと用紙がずれないこと

確認後、前面カバーを閉じる

- 6) 用紙がまっすぐに入っていることを確認して前面カバーを閉じます。用紙が挟み込まれていないことを確認して下さい。（用紙が曲がっていたり挟み込まれている場合は、紙詰まりを起こす可能性があります）
- 7) 電源を入れて下さい。（この時、用紙を約5cm送り出します）

- 8) 再発行ボタンを押すと発券されます。記載事項に誤りがないか確認願います。(この受付票は標準のものより長くなります。事前に受付番号を変更された場合は - 1 した番号で発券されます)
- 9) 発券ボタンを押すことにより正規の発券が行われます。

7 - 2 . 紙切れ (サーマル紙 RP5880T 紙の長さ 75 m)

- ・ 記録紙は(サーマル紙 RP5880T) 2枚発行で約1000人分、1枚発行で約1700人分の発券が可能です。
- ・ 紙切れを起こす約 1 m 前から紙の左端にピンクの帯が現れます。(初めから用紙に印刷されています)
- ・ ピンクの帯が現れてから 2 枚発行で約 10 枚、1 枚発行で約 17 枚の発券で紙切れします。
- ・ 紙切れの場合、ブザーが鳴動し表示画面は次のように表示されます。

!! カミキレ ! ウケツケニ
レンラクシテ クダサイ

7 - 3 . 記録紙の交換 (前ページの図をご参照下さい)

- 1) 電源は入ったままでも可能ですが、切った状態からの交換をお奨めします。この時、受付番号は内部メモリに記憶されていますので再び電源を入れた時には元の状態に戻ります。
- 2) 7 - 1 . 記録紙の供給 2) 3) と同様紙押さえ機構部(プラテン部)を引き出し、記録紙の残り(芯)と記録紙ホルダー軸を取り出します。
- 3) 新しい記録紙をセットします。7 - 1 . 記録紙の供給 4) ~ 7) 参照
- 4) 表示部の受付番号が交換前と同一であることを確認します。
- 5) 再発行ボタンを押すと受付番号から - 1 された番号で発券します。この受付票は標準のものより長くなります。
- 6) 発券ボタンを押すことにより正規の発券が行われます。

8 . 各種登録・選択処理（メニュー処理）

本機は、使用される方に合わせられるように、幾つかの機能を登録・選択処理が可能となっています。これらの登録・選択処理を、メニュー処理と呼びます。

メニュー処理は1回設定すれば内部に記憶されます。

・ メニュー処理の使い方

本体裏側の [再発行/年・時] [+ /月・分] [- /日・秒] の3つのスイッチを同時に押したまま電源スイッチを入れます。下記の画面が出るまでスイッチを押したまま約2秒間押し続けます。

```

*** MENU ***
カクシュ セッテイ ヲ シマス
  
```

上記、画面が表示された時、スイッチを同時に離すと下記の画面になります。

```

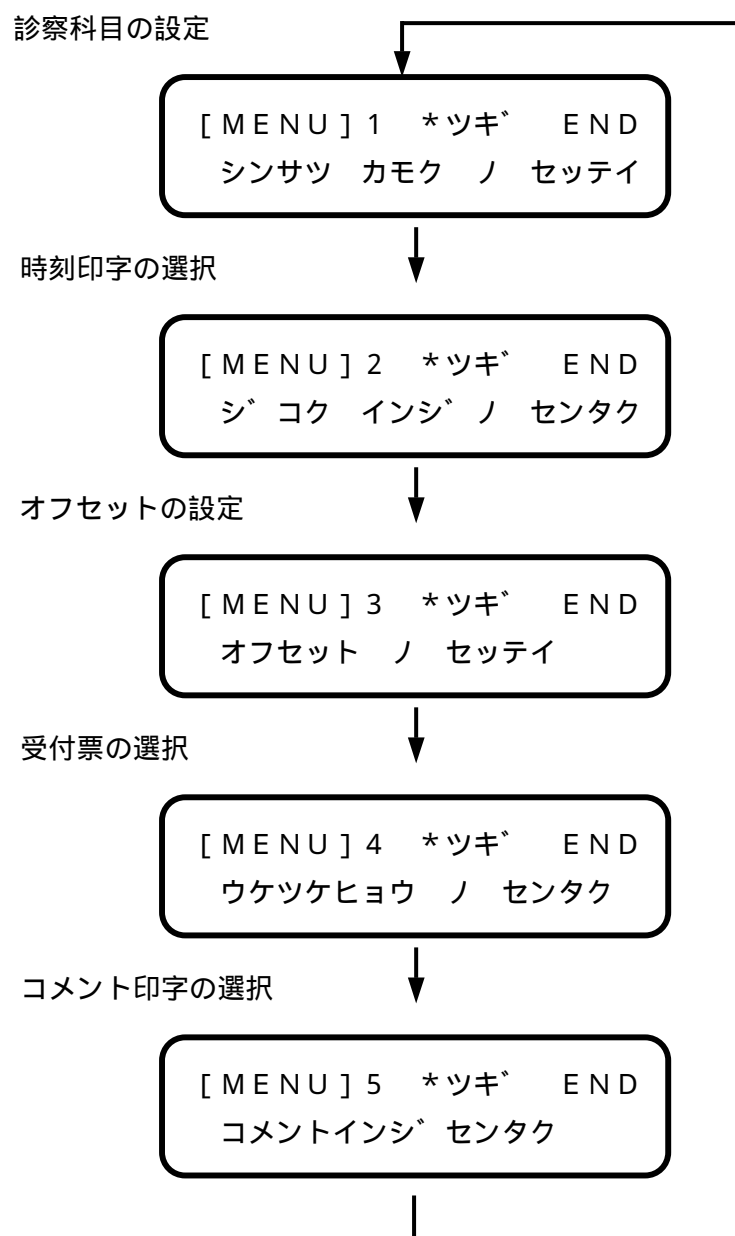
メニューNo .      選択マーク
      ↓           ↓
[ MENU ] 1 *ツキ` END
  シンサツ カモク ノ セッテイ
      ↑
      処理項目
  
```

メニューNo . は、現在何番目のメニューにあるかを示すメニュー処理の番号です。

選択マークはどの処理もしくは項目を選ぶかを示すマークです。選択マークは、[+ /月・分] または、[- /日・秒] のスイッチを押すことによって移動させることができます。

選択マークを必要なところに移動し、[FEED / MODE] スイッチを押すとその処理をします。

- ・ 選択マークが「ツキ`」の所にある場合、[F E E D / M O D E] を押すと次のメニューNo. になります。[メニュー] は5まであり次に進めると[メニュー] 1に戻ります。



- ・ 選択マークが「END」の所にある場合[F E E D / M O D E]スイッチを押すと、メニュー処理を終了して、通常の受付票発行処理となります。

[MENU] 1 ツキ* END
シンサツ カモク ノ セッテイ

- ・ 選択マークが「処理項目」の所にある場合[F E E D / M O D E]スイッチを押すとその項目の登録・設定・変更の処理となります。

[MENU] 1 ツキ END
*シンサツ カモク ノ セッテイ

8 - 1 . 診察科目名・付属No. の登録 (メニュー1)

[MENU] 1にて診察科目を選択すると、受付票への診察科目名、付属No. の登録となります。

受付票に、下図のように診察科目名、付属No. を登録する事ができます。本機を複数台ご使用になる場合は、必要に応じて登録して下さい。登録は、導入時に一度だけ行えば、変更の必要がない限り内部で記憶されています。

The diagram shows a receipt with two sections. The top section is titled "[受付票]" and contains the text: "内科 1", "10月08日11時32分", "123", and "ご本人がお持ち下さい". The bottom section contains: "内科 1", "10月08日11時32分", "123", "診察券と一緒に", and "お出し下さい". Arrows point from the labels "診察科目" and "付属No." to the corresponding fields in both sections.

診察科目	付属No.
内科	1

10月08日11時32分

123

ご本人がお持ち下さい

診察科目	付属No.
内科	1

10月08日11時32分

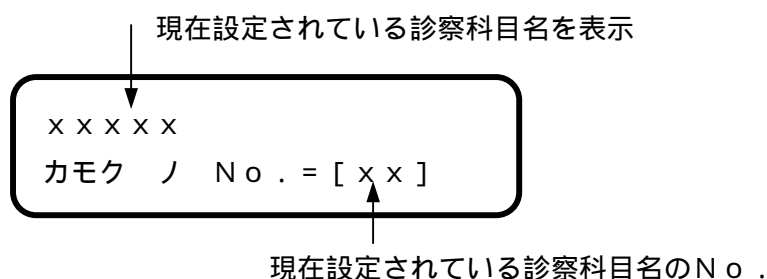
123

診察券と一緒に
お出し下さい

診察科目名と付属No. は、どちらか1方だけでも登録できます。登録できる診察科目名は約50種類、付属No. は“99”まで登録できます。

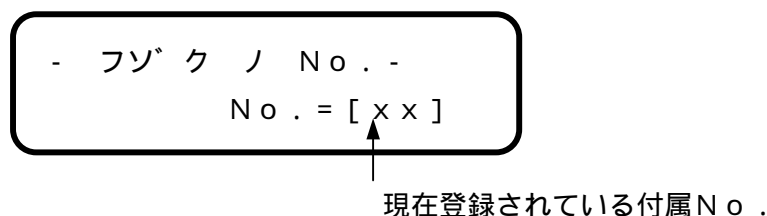
8 - 1 - 1 . 登録方法

[メニュー] 1にて診察科目を選択すると、次の画面になります。



[+ / 月・分]スイッチ及び[- / 日・秒]スイッチを使って、必要な診察科目名を登録して下さい。診察科目名とNo.の関係は、「8 - 1 - 2 . 診察科目名の項」を参照して下さい。“00”を登録した場合は、受付票の診察科目名の所には何も表示されません。

良ければ、[FEED / MODE]スイッチを一度押して下さい。付属No.の登録になります。



[+ / 月・分]スイッチ及び[- / 日・秒]スイッチを使って、必要な付属No.を登録して下さい。“00”を登録した場合は、受付票の付属No.の所には何も表示されません。

良ければ、[FEED / MODE]スイッチを一度押して下さい。メニュー画面に戻ります。

通常の処理（受付票の発行処理）に戻った後[再発行 / 年・時]スイッチを押して受付票を1枚発行して下さい。この受付票には、前の診察科目名、付属No.が付いています。次からは登録した診察科目名、付属No.になります。

8 - 1 - 2 . 診察科目名一覧表

登録No.	診察科目名
00	(表示なし)
01	診察室
02	内科
03	心臓内科
04	精神科
05	神経科
06	神経内科
07	呼吸器科
08	呼吸器外科
09	消化器科
10	胃腸科
11	循環器科
12	アレルギー科
13	リウマチ科
14	小児科
15	小児外科
16	外科
17	整形外科
18	形成外科
19	美容形成外科
20	脳外科
21	脳神経科
22	脳神経外科
23	心臓血管外科
24	皮膚科
25	皮膚泌尿器科

登録No.	診察科目名
26	泌尿器科
27	性病科
28	肛門科
29	大腸肛門科
30	産婦人科
31	産科
32	婦人科
33	眼科
34	耳鼻科
35	耳鼻咽喉科
36	気管食道科
37	リハビリテーション科
38	放射線科
39	麻酔科
40	歯科
41	矯正歯科
42	小児歯科
43	歯科口腔外科
44	初診
45	薬局
46	お薬
47	会計
48	午前
49	午後
50	

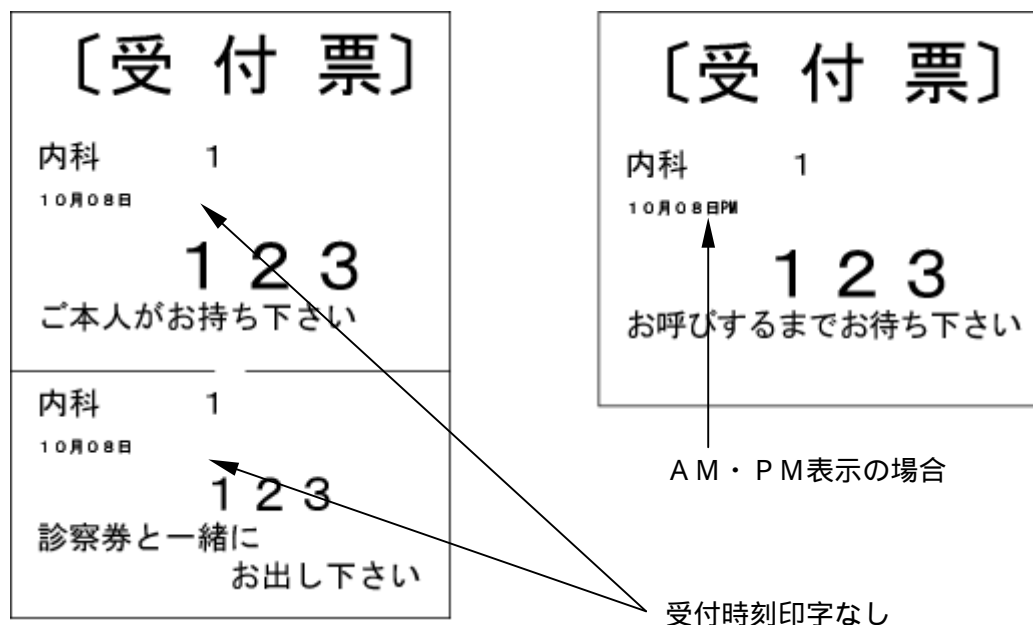
8 - 2 . 時刻印字の選択 (メニュー 2)

[MENU] 2にて処理項目を選択すると、受付票への時刻印字の選択となります。

受付票に、下図のように受付時刻を印字しないようにできます。必要に応じて選択して下さい。選択は、導入時に一度だけ行えば、内部メモリに記憶されていますので変更の必要はありません。

2枚発行の受付票

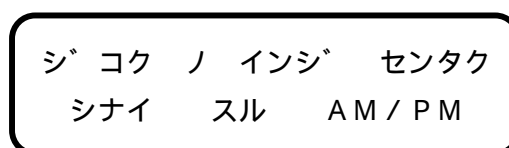
1枚発行の受付票



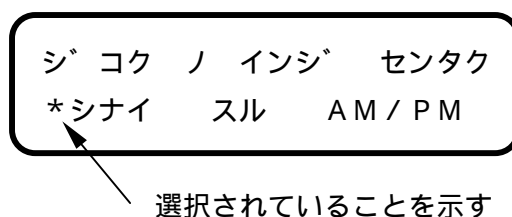
受付時刻の他に、受付時間が午前中か午後からかによって、“AM”または“PM”の印字とする事もできます。この場合、受付時間が12:00を過ぎると“PM”の印字それ以前なら“AM”が印字されます。

各印字の選択は、次のようにします。

[メニュー] 2にて時刻印字の選択をしますと、下記の画面になります。



現在選択されている項目の前に ' * ' マークが出ます。



[+ / 月・分] スイッチ及び [- / 日・秒] スイッチを使って、必要な項目を選択して下さい。(選択する項目の前に ' * ' マークを移動させて下さい)

良ければ、[F E E D / M O D E] スイッチを一度押して下さい。メニュー画面に戻ります。

通常の処理 (受付票の発行処理) に戻った後 [再発行 / 年・時] スイッチを押して受付票を 1 枚発行して、日付の後ろが選択した印字 (シナイを選択した場合は、何も印字されない。スルを選択した場合は、発行された時間を印字、AM / PM を選択した場合は、AM または PM を印字) となっていることを確かめて下さい。

8 - 3 . オフセット値の登録 (メニュー 3)

[MENU] 3にてオフセットの設定を選択すると、オフセット値の設定となります。

受付票のNo. は通常では“1”から順に発行しますが、本機を複数台使用する場合において受付票の番号が重ならないように発行するときなどに（例えば、2台の本機を使用し、1台目は1～499まで、2台目は500～999までとする場合）、任意の数値から任意の数値までの登録をすることが出来ます。

登録は、導入時もしくは必要時に1度行えば内部に記憶されています。


例として200から始まり、399までの受付票を発行するように設定するには、次のように登録します。

本機裏側の[+ / 月・分]スイッチを押したまま電源スイッチを入れます。表示部に下図の画面が表示されたらスイッチを離します。

オフセット / セッテイ
スタート = []

現在登録されている始まりの数値が表示されます。

オフセット / セッテイ
スタート = [* * *]



現在登録されている始まりの数値

[+ / 月・分] スイッチ及び [- / 日・秒] スイッチを使って、数値を変更して下さい。ここでは、200から始まるようにするので「200」にします。

オフセット ノ セッテイ
スタート = [200]

[FEED / MODE] スイッチを一度押して下さい。つぎに受付番号の終了の登録になります。

オフセット ノ セッテイ
エンド = [* * *]

現在登録されている終了の数値(ただし、終了の数値が開始の数値より小さい場合は、自動的に開始の数値となっています)

[+ / 月・分] スイッチ及び [- / 日・秒] スイッチを使って、数値を変更して下さい。開始の数値より小さい数値を登録することは出来ません。ここでは、399を終了の数値にするので「399」にします。

オフセット ノ セッテイ
エンド = [399]

「FEED/MODE」スイッチを一度押して下さい。本機は、開始の数を「200」とし、終了の数値を「399」とします。

ツキ`ノヨウニ セッテイシマシタ
[200]カラ[399]

メニュー画面に戻ります。

なお、発券された方が戸惑われないよう「本機は、200番から始まります」の表示をされますようお願いいたします。

8 - 4 . 発行枚数の選択 (メニュー4)

[MENU] 4で処理項目を選択すると、受付票の発行枚数の選択となります。

本機は、受付票の発行が2枚綴りになっていることを最大の特徴としますが、受付の流れ上1枚のみの発行で良い場合は、1枚の発行とする事も出来ます。

2枚発行の受付票

〔受付票〕	
内科	1
<small>10月08日11時32分</small>	
1 2 3	
ご本人がお持ち下さい	
内科 1	
<small>10月08日11時32分</small>	
1 2 3	
診察券と一緒に お出し下さい	

1枚発行の受付票

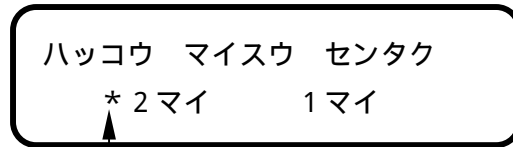
〔受付票〕	
内科	1
<small>10月08日11時32分</small>	
1 2 3	
お呼びするまでお待ち下さい	

枚数の選択は、次のように行います。

メニューからこの処理に来ますと、次の画面になります。

ハッコウ	マイスウ	センタク
2マイ	1マイ	

現在選択されている項目の前に ' * ' マークが出ます。



↑
選択されていることを示す

[+ / 月・分] スイッチ及び [- / 日・秒] スイッチを使って、必要な項目を選択して下さい。(選択する項目の前に ' * ' マークを移動させて下さい)

確認後、[F E E D / M O D E] スイッチを一度押して下さい。メニュー画面に戻ります。


通常の処理 (受付票の発行処理) に戻った後 [再発行 / 年・時] スイッチを押して受付票を 1 枚発行したとき設定した枚数の受付票になっていることを確かめて下さい。

8 - 5 . コメント印字 / 印字なしの選択 (メニュー5)

[MENU]5で処理項目を選択すると、コメント印字 / 印字なしの選択となります。


通常は、受付票にコメントが印字されますが、必要に応じてコメントの印字なしを選択することが出来ます。

ニューからこの処理に来ますと、次の画面になります。



コメント インジ センタク
スル シナイ

現在選択されている項目の前に ' * ' マークが出ます。



コメント インジ センタク
*スル シナイ

[+ / 月・分] スイッチ及び [- / 日・秒] スイッチを使って、必要な項目を選択して下さい。(選択する項目の前に ' * ' マークを移動させて下さい)

良ければ、[FEED / MODE] スイッチを一度押して下さい。メニュー画面に戻ります。

通常の処理 (受付票の発行処理) に戻った後 [再発行 / 年・時] スイッチを押して受付票を 1 枚発行したとき設定した受付票になっていることを確かめて下さい。

8 - 6 . メニュー一覧表

メニューNo.	項目	内容
1	診察科目の設定	受付票を設定した診察科目を印字する
2	時刻印字の選択	受付票に受付時間を印字するかを選択する
3	オフセット値の設定	受付番号をある番号からある番号までに制限する
4	受付票の選択	受付票を2枚綴りにするか1枚にするかを選択する
5	コメント印字の選択	コメントの印字をする / 印字しない

メニュー1画面

[MENU] 1 ツキ` END
*シンサツ カモク ノ セツテイ

メニュー2画面

[MENU] 2 ツキ` END
*ジ` コク インジ` ノ センタク

メニュー3画面

[MENU] 3 ツキ` END
*オフセット ノ セツテイ

メニュー4画面

[MENU] 4 ツキ` END
*ウケツケヒョウ ノ センタク

メニュー5画面

[MENU] 5 ツキ` END
*コメントインジ` センタク

9 . 仕様

印字方式	感熱ラインドット方式
印字幅	54mm
記録紙	RP5880T 幅 58mm × 外径 80mm
受付票	パーシャルカット(1点残し)による2枚綴り発行 1枚発行
発行速度	約 2.5 秒 / 2枚綴り
ヘッド寿命 耐パルス性 耐摩耗性	5000万パルス(印字率12.5%) 50Km 以上
オートカッター寿命	30万カット(紙厚 0.15 サーマル紙)
表示(LCD)	1行16文字 × 2行 (1文字40ドット)
入力	受付ボタン × 1 受付票発行用 スイッチ × 4 9 × 9mm タクトスイッチ
出力	電子ブザー 入力確認用 エラー通知用
時計	水晶時計 月差 ±30秒
バックアップ時間	約2週間
外形寸法	167W × 266H × 148D 寸法図参照
重量	約 3.8Kg
使用環境	温度 0 ~ 45 (印字保証 5 ~ 40) 湿度 10 ~ 90RH (結露なきこと)
電源	電圧 AC100V(85 ~ 120V) 電流 1A(Type)
付属品	取扱説明書、保証書 各1部 ペーパー芯 1本 記録紙 1巻 サーマル紙 RP5880T 【シチズンCBM(株)】 (紙幅 58mm × 巻径 80mm)

10. その他

- ・ 長時間使用しなかった場合、ペーパーが変形して、最初の1枚がうまく紙受けに落ちない場合があります。引っ掛かったまま次々に受付票を発行しますと紙詰まりを起こします。落ちなかった受付票は取り除いてから次の発行をして下さい。
長時間使用しなかった後、電源スイッチを入れた場合、「再発行/年・時」スイッチを押して正常に受付票が発行されることを確かめて下さい。
- ・ プリンタのメカ及び印刷ヘッドは、消耗品です。印字がかすれたり、一部抜けたりする場合は、寿命であることが考えられますので、購入店か、弊社にご相談下さい。
- ・ 長時間(約2週間)以上電源を入れない状態が続きますと内部のバックアップ用電池が消耗し登録したデータや日時が正しくなくなる場合があります。この場合、時計および登録データを正しく修正し、8時間程度(出来れば12時間)電源を入れておいて下さい。バックアップ用電池が再び充電されます。
- ・ 本機は内部にマイクロコンピュータが組み込まれています。通常は問題ありませんが、雷、瞬電(短い停電)等の影響により、極まれに内部の登録データ、日時等が変更される場合があります。登録データ、時刻を設定し直せば問題ありませんが、度々発生するようなら電源ラインを別の所から取ってみて下さい。それでも、改善されない場合は弊社までご相談下さい。

オートカッターの寿命について

オートカッターは消耗品です。下記の発券枚数が寿命の目安です。

1枚発行	30万枚
2枚発行	15万枚

特殊メッセージについて

オートカッターの寿命

カット回数が寿命に近づきますと、電源スイッチを入れる度に次のメッセージを表示します。

カッター ノ コウカンジキ
ニ ナリマシタ [PUSH]

何かスイッチを押すと、メッセージが消えて通常画面になります。

本メッセージが表示される様になりましたら、メンテナンス時期になっていきますので、お手数ですが購入店または弊社にご連絡下さい。

プリンタ異常

プリンタのメカ等に何らかの異常が発生し印字が出来ない状態になってしまった場合、次のメッセージを表示します。

= プリンターイジ ヨウ =
ウケツケニレンラクシテクダサイ

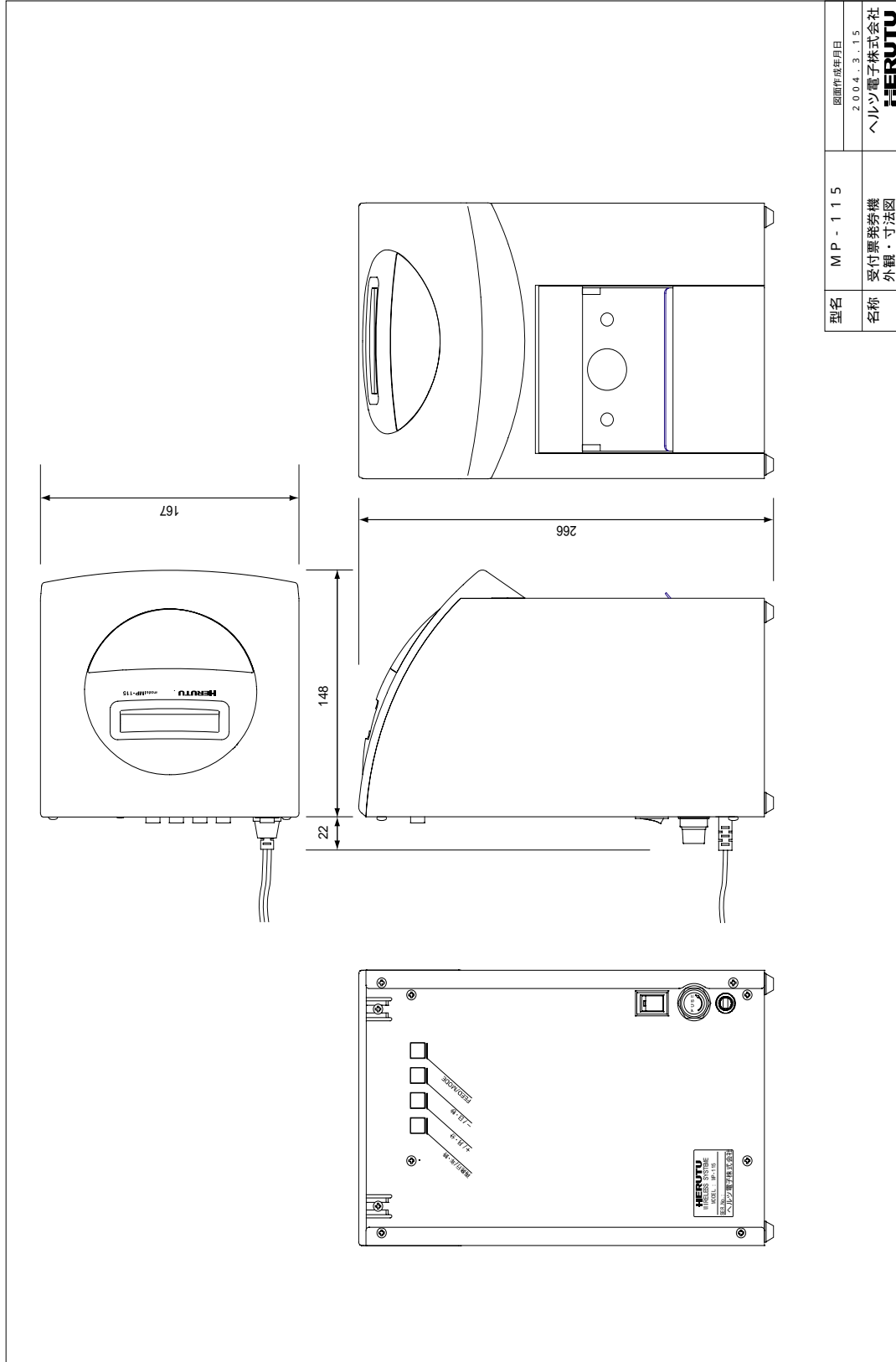
本メッセージが表示されましたら、修理が必要ですので、お手数ですが購入店または弊社にご連絡下さい。

ヘルツ電子株式会社
営業部

TEL 053-438-3555

FAX 053-438-3411

付 属 (外觀・寸法図)



型名	MP - 115	図面作成年月日	2004.3.15
名称	受付票発券機 外觀・寸法図	ヘルシエ電子株式会社 HERUTU	

